



Mobilephone
Telecommunications
International

株主の皆さんへ
MTI REPORT

2008年9月期 中間期
2007年10月1日～2008年3月31日

Music

Lifestyle

Entertainment

株式会社エムティーアイ

<http://www.mti.co.jp/>

証券コード：9438

売上高、営業利益、経常利益で中間期過去最高を更新



株主の皆さんには、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

2008年9月期中間期 MTI レポートをお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

当中間期は、第3.5世代携帯電話端末の普及に伴い今後の成長が期待できる着うたフル®やコミックを中心に有料会員数を拡大するため、TV広告やモバイル広告等のプロモーション活動に積極的に取り組みました。これにより、主力事業であるコンテンツ配信事業の有料会員数は、着うたフル®が順調に拡大したほか、デコレーションメールや生活情報系コンテンツも堅調に推移し、2008年3月末時点で586万人（2007年9月末比50万人増）となりました。自社メディア型広告事業についても、2007年12月に、『デコとも』に続く一般サイトとなるブログ/SNSサイト『ログとも』のサービスをスタートさせることができました。

この結果、当中間期の連結業績は、売上高104億93百万円、営業利益6億98百万円、経常利益6億66百万円となり、中間期の過去最高を更新しました。中間純利益については、特別損失として投資有価証券評価損1億95百万円の計上を行いましたが、1億57百万円を確保しました。

下期においても、引き続き第3.5世代携帯電話対応コンテンツを中心に有料会員数のさらなる拡大を図ることにより、通期業績予想の達成を目指します。

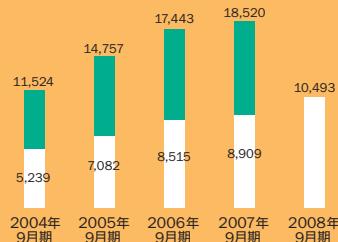
株主の皆さんにおかれましては、引き続き変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2008年6月

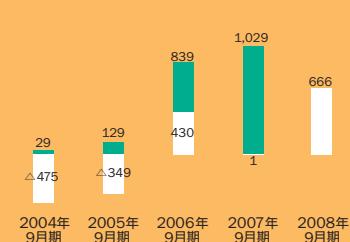
代表取締役社長

前多 俊宏

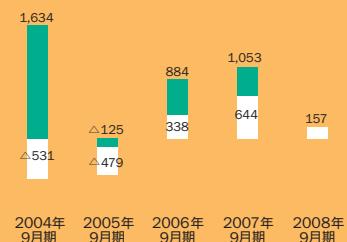
● 売上高 (単位：百万円)



● 経常利益 (単位：百万円)



● 中間(当期)純利益 (単位：百万円)



コンテンツ配信事業

- Point**
- ・有料会員数は 586 万人と順調に拡大、着うたフル® は 100 万人に到達
 - ・主力音楽コンテンツのほか、デコレーションメール、コミック等も拡大

コンテンツ配信事業の 2008 年 3 月末時点の有料会員数は 586 万人 (2007 年 9 月末比 50 万人増) となり、順調に拡大させることができました。

市場が拡大している着うたフル® は、主要レコード会社から人気楽曲を獲得するほか、『music.jp』の認知度向上を狙ったプロモーション展開に注力することにより有料会員数は順調に拡大し、邦楽・洋楽を合わせて 100 万人に到達しました。市場が成熟化を迎えた着うた®、市場が依然縮小傾向にある着メロについては、『music.jp』ブランドを活かしたプロモーション展開や様々なキャンペーン企画等の実施により、有料会員数の減少を最小限に食い止めることができました。

今後の成長が期待できるコミックは、新規会員の獲得に向けた積極的なプロモーション展開や、品揃え拡充のために出版社からのコミック配信権獲得に取り組んだこと、デコレーションメールについては、クリスマスやお正月の季節需要を取り込むためプロモーション展開を活発化させた結果、それぞれ有料会員数を拡大することができました。

自社メディア型広告事業

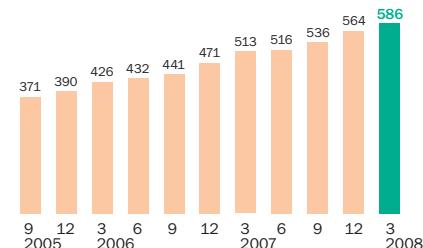
- Point**
- ・ブログ／SNS サイト『ログとも』のサービスをスタート
 - ・広告収入とそれ以外の収入(課金収入等)を組み合わせて事業全体の採算を向上

2007 年 12 月に、ブログ／SNS サイト『ログとも』のサービスをスタートさせました。『ログとも』においては、『music.jp』との連携による音楽アーティストとのコラボレーション企画等により、2008 年 3 月末の登録会員数は 30 万人となりました。

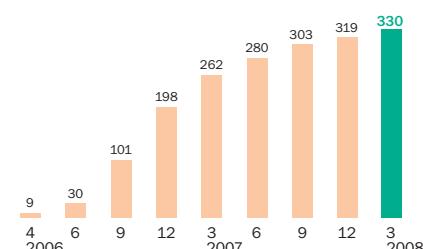
『デコとも』の 2008 年 3 月末の登録会員数は 330 万人 (2007 年 9 月末比 27 万人増) となりました。クライアント(広告主)が求める広告メニューが多様化し、『デコとも』の広告収入が伸び悩む中、『デコとも』から公式サイト『デコとも★DX』への会員誘導を図る等、広告収入とそれ以外の収入(課金収入等)を組み合わせて事業全体の採算を向上させる方向に軌道修正を行いました。

会員数の推移

●有料会員数の推移(万人)



●『デコとも』登録会員数の推移(万人)



● 1 株当たり中間(当期)純利益(単位:円)



● 総資産(単位:百万円)



● 純資産(単位:百万円)



下期の取り組みなど

下期の取り組み

- Point** • コンテンツ配信事業：着うたフル[®]とコミックの有料会員数の拡大
• 自社メディア型広告事業：「広告収入」と「広告以外の収入」モデルの確立

下期においては、引き続き第3.5世代携帯電話対応コンテンツである着うたフル[®]およびコミックの有料会員数拡大に注力していきます。

着うたフル[®]は、『music.jp』のメディアとしての価値を最大限に活用し、人気楽曲の獲得と積極的なプロモーション展開に取り組むことにより有料会員数の拡大を図ります。コミックにおいては、今後の成長が期待できる有望市場と捉えていますが、現在の電子コミック市場は旧作品が中心で、最新作がまだ十分に揃っていない状況です。出版社から最新作が供給されはじめた時、人気作品の配信権を有利に獲得するためには、コンテンツのメニュー順位でトップクラスを確保しておくことが必要になります。現在『comic.jp』のメニュー順位は、NTTドコモで4位、auで11位、ソフトバンクで8位に位置しており、会員獲得のためのプロモーション活動を積極的に行うことにより有料会員数を拡大させ、更なるメニュー順位アップを図っていきます。

自社メディア型広告事業においては、『デコとも』および『ログとも』の広告メディアとしての価値をさらに高めるため、両サイトの相互連動や、音楽アーティストとのコラボレーション企画、ナショナルクライアントとのタイアップ企画等を通じて、登録会員数の拡大と会員の活性化を図っていきます。

また、『デコとも』から公式サイト『デコとも★DX』への会員誘導等、広告収入とそれ以外の収入（課金収入等）を組み合わせて事業全体の採算を向上させる仕組みの構築に取り組んでいきます。

●メニュー順位の推移

音楽系コンテンツ

	2007.10	2008.01	2008.04
着うたフル [®] (邦楽)	2位	2位	2位
ドコモ(FOMA)	2位	2位	2位
au	2位	2位	2位
SoftBank (3G)	2位	2位	3位
着うた [®] (邦楽)	2007.10	2008.01	2008.04
ドコモ(FOMA)	2位	2位	2位
au	2位	2位	2位
SoftBank (3G)	2位	2位	2位
着メロ	2007.10	2008.01	2008.04
ドコモ(FOMA)	5位	5位	5位
au	1位	1位	1位
SoftBank (3G)	3位	2位	2位

生活情報系コンテンツ

	2007.10	2008.01	2008.04
天気予報	2007.10	2008.01	2008.04
ドコモ(FOMA)	2位	2位	2位
au	2位	2位	2位
SoftBank (3G)	2位	2位	2位
交通予報	2007.10	2008.01	2008.04
ドコモ(FOMA)	5位	7位	6位
au	1位	1位	1位
SoftBank (3G)	1位	1位	1位
地図	2007.10	2008.01	2008.04
ドコモ(FOMA)	2位	2位	1位
au	3位	2位	3位
SoftBank (3G)	4位	4位	4位
辞書	2007.10	2008.01	2008.04
ドコモ(FOMA)	5位	5位	5位
au	1位	1位	1位
SoftBank (3G)	3位	3位	3位

エンターテインメント系コンテンツ

	2007.10	2008.01	2008.04
コミック			
ドコモ(FOMA)	4位	4位	4位
au	10位	9位	11位
SoftBank (3G)	36位	12位	8位
デコレーションメール	2007.10	2008.01	2008.04
ドコモ(FOMA)	5位	4位	4位
au	15位	4位	1位
SoftBank (3G)	1位	1位	1位

* SoftBank 2008.04は5月1日改編を掲載しています。

～月間ダウンロードランキングで1位に輝いた楽曲およびアーティストを表彰～ 「music.jp AWARD」を開始

『music.jp』では、2007年10月から着うたフル®、着うた®のダウンロード数を集計し、毎月第1位に輝いた楽曲およびアーティストを表彰する「music.jp AWARD」を開始しました。

2008年3月度「music.jp AWARD」は、着うたフル®、着うた®部門ともに「青山テルマ feat.SoulJa／そばにいるね」が受賞しました。

第1位を獲得したアーティストと楽曲には記念のトロフィーを贈呈しています。

「music.jp AWARD」は毎月1日から月末までのダウンロード数を集計し、翌月初めにランキングを発表しています。ランキングは『music.jp』のパソコン用ウェブサイトからもご覧になります。

<http://pc.music.jp/html/award/index.html>



トロフィー授与式での青山テルマさん

人気爆発のねこユニット “MUSASHI'S”が歌う初の 「ねこの着うた」 『music.jp』から独占リリース

2008年3月には、オンライン動画配信の“YouTube”で120万ダウンロードを突破し、爆発的な人気となったねこユニット“MUSASHI'S”が歌う「ほたるの光」を、「ねこの着うた」として『music.jp』の着うたフル®、着うた®で独占配信し、話題になりました。



『ログとも』と音楽アーティストのコラボレーション企画の実施

『ログとも』では、『music.jp』のブランド力を活かした音楽アーティストとのコラボレーション企画を行い、広告メディア媒体としての価値を高める取り組みを行いました。

2008年2月には、インディーズバンドながらヒットチャートを賑わせ続けている、沖縄発のスーパー・バンド“HY（エイチワイ）”とのコラボレーションで、今までにない全く新しいサービス“ケータイで見るラジオ番組”「ケーラジ」を開始しました。

この他にも、絶大な人気を誇るヒップホップ＆レゲエユニット“ケツメイシ”的公式アバターの独占配信など、『music.jp』のブランド力を活かしたエムティーアイならではの取り組みを行いました。



モバイルコンテンツの健全化に対する エムティーアイの取り組み

昨今、携帯電話利用者の低年齢化により、若年層を中心に携帯電話によるインターネット利用が広がる中で、携帯電話で利用できるコミュニケーションサイトや出会い系サイト等を通じて犯罪に巻き込まれる事件が発生するほか、不当な請求を行うサイトや著作権を侵害した音楽配信サイト等、有害サイトや悪質サイトが数多く存在しています。

エムティーアイでは、皆さんにより健全で安心してモバイルサイトを利用していただくため、以下の取り組みを行っています。

「モバイルメディア連絡会」発足

モバイルメディア市場の健全な発展に寄与すべく、2007年12月に当社を含むモバイルメディア運営事業者12社で「モバイルメディア連絡会」を発足しました。

モバイルメディアを運営するにあたって遵守すべき指標やコンプライアンスに関する考え方等の自主ガイドラインを策定し、事業者間で共有することにより自主的に健全化を進め、モバイルメディアの一層の市場拡大を目指しています。

『ログとも』18歳未満会員の新規入会を規制

ブログ／SNSサイト『ログとも』は、24時間365日の監視パトロール体制のもと、不適切な投稿や書き込みに対して、削除や強制退会の処分を行う等、誰もが安心して利用できるサイト運営を行っていますが、2008年1月から、新規登録会員の18歳未満入会規制、13歳未満会員のサイト利用禁止等の規制を設けました。

「携帯サイト学割」キャンペーンを実施

権利者に無断で楽曲データを無料配信する著作権法を無視した違法音楽配信サイトや青少年保護の目的にそぐわない不適切サイトが急増し、問題となっています。

違法サイトや不適切サイトの利用率は10代の若年層が最も多く、エムティーアイでは若年層ユーザーの「違法サイトの利用防止」と「正規サイトの利用促進」を目指し、当社がソフトバンクで運営する9つの公式サイトにおいて業界で初めての試みとなる「携帯サイト学割」キャンペーンを2008年7月31日まで実施中です。

若年層ユーザーにクオリティの高い正規サービスを安価で利用可能にすることにより、正規サイトの利用を促します。

アンケート結果のご報告

(2007年9月期 MTI REPORT 株主アンケートより)

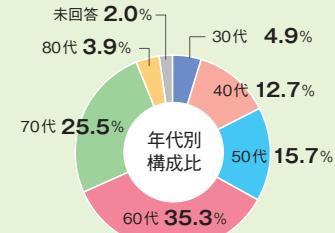
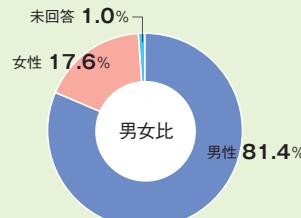
アンケートの実施結果

2007年9月期 MTI REPORT で同封したアンケートでは、全株主の2.3%に当たる102名の方々からご回答をいただきました。

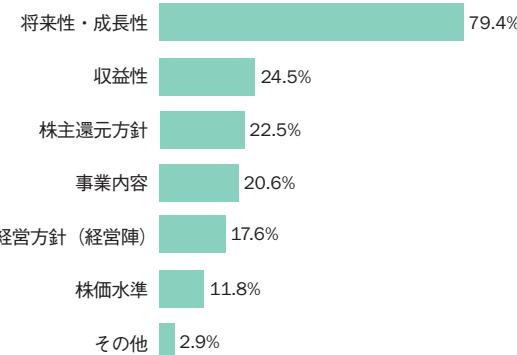
アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

ここに、その集計結果の一部をご報告します。

アンケート回答者の属性



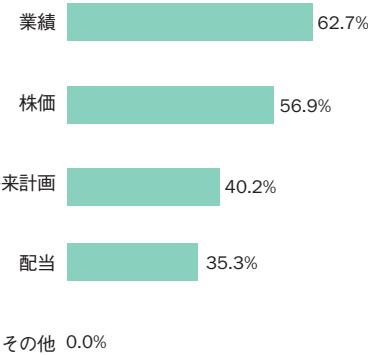
Q：当社株式に投資する上で魅力に感じたポイントは何でしょうか？（複数回答可）



約8割の方が「将来性・成長性」を挙げられました。次いで、「収益性」「株主還元方針」「事業内容」の順となりました。

今後も着うたフル[®]やコミック等の成長が期待される分野に注力し、ユーザーニーズに即したコンテンツを提供することにより、持続的成長を目指します。

Q：今後の投資方針を決定する判断材料は何でしょうか？（複数回答可）



「業績」「株価」が上位となりました。

株主の皆さまのご期待に沿うべく、企業価値の創造と拡大を通じた時価総額の向上に加えて、「売上高の高成長と継続的な利益の積み上げ」を実現し、『モバイル・サービスNo.1企業』を目指します。

頂戴したご意見・ご要望は、今後のIR活動に活かしてまいります。

財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間期 2008年 3月31日現在	前中間期 2007年 3月31日現在	前期 2007年 9月30日現在		当中間期 2008年 3月31日現在	前中間期 2007年 3月31日現在	前期 2007年 9月30日現在
資産の部							
流動資産	7,735	7,062	7,051		流動負債	4,171	3,803
① 現金及び預金	1,774	1,673	1,474		買掛金	1,760	1,574
売掛金	5,319	4,634	4,879		短期借入金	—	550
棚卸資産	1	0	0		一年内返済予定の長期借入金	200	—
短期貸付金	20	—	—		一年内償還予定社債	100	100
その他流動資産	922	1,000	974		未払金	943	957
貸倒引当金	△302	△246	△278		未払法人税等	371	92
固定資産	2,862	2,428	2,407		コイン等引当金	454	280
有形固定資産	244	172	164		その他流動負債	342	341
建物附属設備	192	127	123		固定負債	957	305
工具器具及び備品	52	45	41		社債	—	100
無形固定資産	869	479	635		長期借入金	799	—
ソフトウェア	861	470	626		その他固定負債	157	205
その他無形固定資産	8	9	8		負債合計	5,129	4,109
投資その他の資産	1,749	1,776	1,607				3,930
投資有価証券	835	1,128	938		純資産の部		
その他投資その他の資産	919	653	675		株主資本		
貸倒引当金	△5	△5	△5		資本金	2,501	2,475
資産合計	10,597	9,491	9,459		資本剰余金	3,011	4,685
① ネットキャッシュ*							
当中間期末のネットキャッシュは、資本効率の向上を目的に10億円の長期借入を行う一方で、自己株式取得や敷金の増加等により、前期末に比べ6億50百万円減少し6億74百万円となりました。							
*ネットキャッシュは、現金及び預金から有利子負債を引いた数字で、企業の実質的なキャッシュ保有額を意味します。							
② 自己株式							
当中間期は取得価額2億54百万円で自己株式894株*を取得しました。なお、前期末までに取得した自己株式25億36百万円については2007年11月に全株式を消却しました。当中間期に取得した上記の全株式についても2008年5月に消却しました。							
※2008年4月1日付で普通株式1株につき2株に分割しています。上記の株式は、株式分割前の株数にて算出したものです。							

① ネットキャッシュ*

当中間期末のネットキャッシュは、資本効率の向上を目的に10億円の長期借入を行う一方で、自己株式取得や敷金の増加等により、前期末に比べ6億50百万円減少し6億74百万円となりました。

*ネットキャッシュは、現金及び預金から有利子負債を引いた数字で、企業の実質的なキャッシュ保有額を意味します。

② 自己株式

当中間期は取得価額2億54百万円で自己株式894株*を取得しました。なお、前期末までに取得した自己株式25億36百万円については2007年11月に全株式を消却しました。当中間期に取得した上記の全株式についても2008年5月に消却しました。

※2008年4月1日付で普通株式1株につき2株に分割しています。上記の株式は、株式分割前の株数にて算出したものです。

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	当中間期 2007年10月 1日～ 2008年 3月31日	前中間期 2006年10月 1日～ 2007年 3月31日	前期 2006年10月 1日～ 2007年 9月30日
③ 売上高	10,493	8,909	18,520
売上原価	3,118	2,955	5,874
売上総利益	7,375	5,954	12,646
販売費及び一般管理費	6,676	5,902	11,523
④ 営業利益	698	51	1,123
営業外収益	13	8	21
受取利息及び受取配当金	2	0	4
その他営業外収益	11	7	16
営業外費用	44	59	115
支払利息	8	6	15
その他営業外費用	36	52	99
経常利益	666	1	1,029
特別利益	—	767	802
特別損失	196	154	309
税金等調整前中間(当期)純利益	470	613	1,522
法人税、住民税及び事業税	339	66	612
法人税等調整額	△ 26	△ 97	△ 143
⑤ 中間(当期)純利益	157	644	1,053

③ 売上高

着うたフル®を中心に有料会員数が順調に拡大したことにより、売上高は前年同期比 17.8%増の 104 億 93 百万円となりました。

④ 営業利益

有料会員数の増加に伴う収益および音楽系コンテンツの退会率低下による売上総利益の改善、そして売上高に占める広告宣伝費の割合を抑えることができたことなどから、営業利益は前年同期に比べ大幅に増加し、6 億 98 百万円となりました。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当中間期 2007年10月 1日～ 2008年 3月31日	前中間期 2006年10月 1日～ 2007年 3月31日	前期 2006年10月 1日～ 2007年 9月30日
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	582	△ 285	694
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 912	483	147
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	629	△ 1,084	△ 1,917
IV 現金及び現金同等物の増減額	299	△ 887	△ 1,075
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,474	2,550	2,550
VI 現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	1,774	1,663	1,474

⑤ 中間純利益

中間純利益は、特別損失として投資有価証券評価損 1 億 95 百万円を計上したものの、1 億 57 百万円を確保することができました。なお、前年同期は、テレマーケティング事業譲渡に伴う譲渡益 7 億 40 百万円を含む 7 億 67 百万円の特別利益がありました。

⑥ 現金及び現金同等物

当中間期における現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ 2 億 99 百万円増加し、17 億 74 百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前中間純利益 4 億 70 百万円の計上などから 5 億 82 百万円の資金流入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、無形固定資産（主にソフトウェア）の取得による支出などから 9 億 12 百万円の資金流出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入による収入 10 億円などから 6 億 29 百万円の資金流入となりました。

株式関連情報

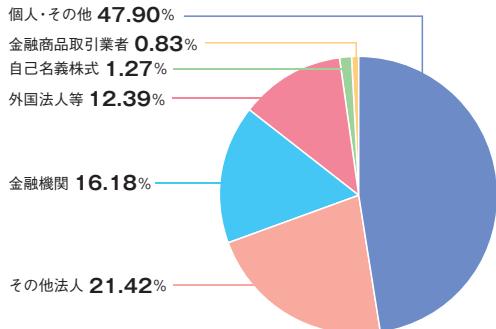
※2008年4月1日付で普通株式1株につき2株に分割しています。

株式の状況 (2008年3月31日現在)

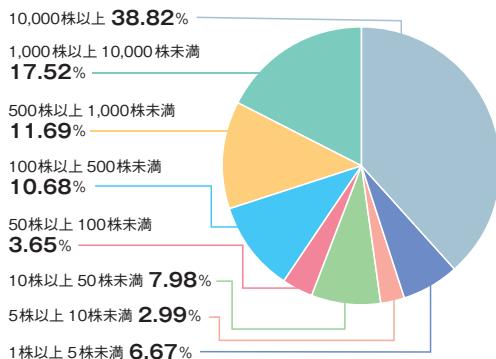
発行可能株式総数	223,800.00株
発行済株式の総数	70,267.20株
株主総数	3,720名

株式分布状況 (2008年3月31日現在)

所有者別分布状況 (持株比率)



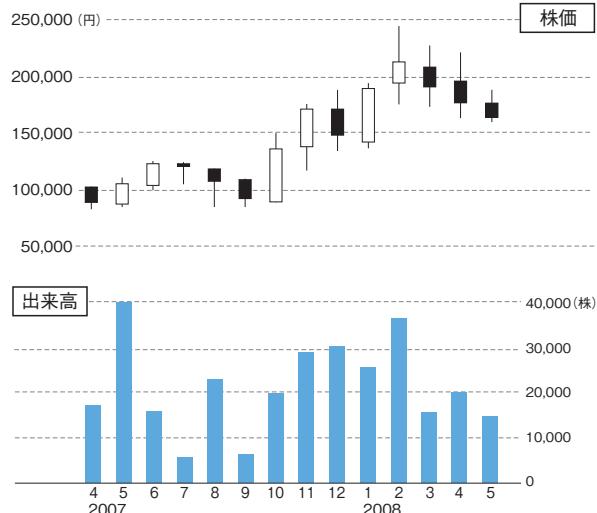
所有株数別分布状況 (持株比率)



大株主 (2008年3月31日現在)

株主名	持株数(株)	議決権比率
1 前多俊宏	14,657.40	21.13%
2 株式会社ケイ・エム・シー	12,620.00	18.20%
3 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	5,021.00	7.24%
4 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	2,596.00	3.74%
5 資産管理サービス信託銀行株式会社 (証券投資信託口)	2,320.00	3.35%
6 ゴールドマン・サックス・インターナショナル (常任代理人 ゴールドマン・サックス証券)	1,210.00	1.74%
7 SOZO工房戦略投資事業有限責任組合1号 無限責任組合員 株式会社SOZO工房投資	1,162.00	1.68%
8 個人株主	979.00	1.41%
9 個人株主	906.00	1.31%
10 株式会社エムティーアイ	894.00	—
計 (上位1~10社)	42,365.40	59.80%

株価・出来高チャート



(株価・出来高チャートの2008年3月以前は権利落日以後の株価水準に修正)

会社概要

商号	株式会社エムティーアイ
設立	1996年8月12日
資本金	2,501百万円 (2008年3月31日現在)
本社	〒163-1435
所在地	東京都新宿区西新宿三丁目20番2号 東京オペラシティタワー 35F
従業員数 (連結)	380名 (2008年3月31日現在)
URL	http://www.mti.co.jp/

グループ会社の概要 (2008年3月31日現在)

株式会社コミックジェイピー
携帯電話向け電子コミック配信
株式会社テラモバイル
広告代理店
株式会社ムーバイル
携帯電話向け動画像コンテンツ配信

役 員 (2008年6月1日現在)

代表取締役社長	前多 俊宏
取締役 兼 執行役員副社長	泉 博史
取締役 兼 執行役員専務	高橋 次男
取締役 兼 執行役員専務	斎藤 忠久
取締役 兼 執行役員常務	大沢 克徳
取締役 兼 執行役員常務	清水 義博
取締役 (非常勤)	川上 桂
取締役 (非常勤)	佐々木隆一
常勤監査役	箕浦 勤
監査役	小林 稔忠
監査役	和田 一廣
監査役	山本 邦彦

当社サイトのご案内

【IR情報サイト】

当社のIR情報サイトでは、決算情報やIR資料を掲載しています。

- IR情報サイト URL
<http://www.mti.co.jp/ir/>
- モバイルIRサイト URL
<http://m.ir.jp/c/9438>



【メールマガジン】

最新のニュースリリースやIR情報をお届けする無料メールマガジン配信サービスを行っています。

- メールマガジン配信登録 URL
https://www.mti.co.jp/mlmg/entry_top.jsp

※当社ホームページのIR情報からもご登録いただけます。

※フリーメールまたはwebメールでご登録された場合、文字化けする可能性がありますのでご了承ください。

【Internet IR 優秀企業賞 2008 受賞】

4年連続で大和インベスター・リレーションズ株式会社の「インターネットIRサイトの優秀企業」に選定されました。



株主メモ

決算期	9月30日
定期株主総会	12月
期末配当金受領 株主確定日	9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱所	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
上場証券取引所	ジャスダック証券取引所
証券コード	9438

*お知らせ

配当金振込指定書用紙のほか、当社株式に関する事務手続き用紙(お届出の住所・印鑑・姓名等の変更届、名義書換請求書等)のご請求につきましては、上記名義書換代理人にてお電話ならびにインターネットにより24時間承っていますので、ご利用ください。

(本店証券代行部) TEL 0120-244-479

(大阪支店証券代行部) TEL 0120-684-479

インターネットアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

※本誌には、MTIグループの将来に関する記述があります。この前提および将来予測の記述には、経営を取り巻く環境の変化などによる一定のリスクと不確実性が含まれていることにご留意ください。
※記載されている会社名および商品／サービス名は、各社の商標または登録商標です。



株式会社エムティーアイ

〒163-1435
東京都新宿区西新宿三丁目20番2号
東京オペラシティタワー 35階
TEL : 03-5333-6789
<http://www.mti.co.jp/>